

経済産業省「アジア人財資金構想」—企業の留学生雇用促進セミナー—

**参加無料
申込必要**

平成20年10月17日(金)13:30~16:30

企業の国際戦略と人財育成

会場:独立行政法人 国際協力機構兵庫国際センター(JICA兵庫)

(兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 電話:(078)261-0341(代) 駐車場は完備していません。)

プログラム:

- 13:30~14:30 基調講演:「国際戦略と人財育成」
~ゴーンCEO就任前後のマネジメント比較~
~なぜ日産はダイバーシティを推進するのか~
日産自動車 IPプロモーション部 部長 曾根 公毅 氏
- 14:30~15:30 パネルディスカッション
座長:倉光 弘己 芦屋大学学長
アドバイザー:留学生OB/OGキャリア社員と内定者
(インテリジェンス・トヨタ自動車・堀場製作所・ナジック他)
課題:①日本の企業文化を留学生にどう理解させるか
~留学生を新しい戦力に育てるために~
②キャリア留学生社員の就活体験成功法
- 15:40~16:30 経済産業省プレゼンテーション
「アジア人財資金構想の推進」
法務省プレゼンテーション
「学生ビザ~就労ビザへの変更申請手続」

実施主体

NPO法人国際教育文化交流協会(SIENCE)
<http://www.sience.or.jp>
「アジア人財資金構想」事業実施機関
事務局担当:田中 jinzai@dj9.so-net.ne.jp
TEL/FAX 04-2958-3269

参加申込 問合せ先

参加対象

①②

申込締切日

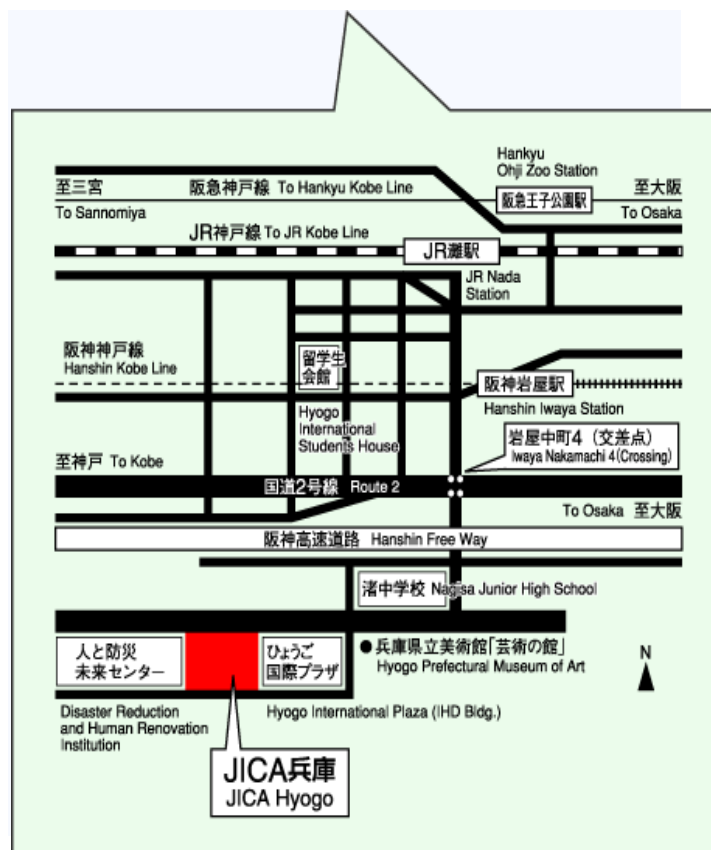
- ①現在、国際人財の登用が必要な企業
②今後、国際人財の登用を考えている企業
- 2008年10月15日(水)必着。
定員:100名

主催

経済産業省「アジア人財資金構想」近畿経済産業局
管理法人 留学生版安全・安心ネット連絡会(兵庫県)
NPO法人 国際教育文化交流協会(SIENCE)

後援

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)
日本商工会議所
兵庫県経営者協会 兵庫県商工会議所連合会



基調講演者 プロフィール	基調講演の概要
<p>氏名 曾根公毅(そね こうき) 1952年生まれ 東京都町田市在住</p> <p>日産自動車株式会社 IPプロモーション部 部長</p> <p>1975年 3月 早大理工学部応用物学科卒業</p> <p>1975年 4月 日産自動車株式会社へ入社</p> <p><職歴></p> <p>開発部門で、エンジンの排出ガス制御システム研究 (8年)</p> <p>米国販売車の排気認証取得業務</p> <p>米国の大学とのエンジン共同研究ネットワーク構築 (在米4年)</p> <p>研究開発企画 (1年) 欧州の大学との研究ネットワーク構築 (在欧3年)</p> <p>安全技術戦略策定 (5年) 欧州実験・調査拠点長 (在欧3年)</p> <p>中国・韓国開発拠点設立プロジェクト主管 (1年)</p> <p>広報部長 (4年) 現職 (3年)</p> <p>2006年10月から早大国際教養学部寄附講座担当・2007年11月、スタンフォード大学エンジニアリングスクールで「日産のものづくり」について講演。</p>	<p>「企業での国際的人材の育成」という大きなテーマに対し日産自動車が、1999年以來のルノーとの提携を通じて、経営改革を実践してきた事例をもとに、外国人・女性の活用(ダイバーシティ)、組織運営改革、人事評価、人財育成プラン、産学連携、企業の経営ニーズに応じた資質について紹介する。日産は99年以前も、グローバルに自動車ビジネスを展開し、年間250万台の自動車を日本、米国、欧州をはじめ、アジア、中東で販売していたが生え抜きの日本人主体の経営であった。99年以降、ゴーンCEO就任以来、経営改革が実行され、人事面では、ルノーから役員部長クラスの派遣、日産の海外拠点の現地採用管理職の日産本社役員登用、女性役員登用、中途入社社員が増えるなど、この10年間で人員構成、組織、マネジメントの面で、大きな変化が起きた。結果として99年度と07年度比較で売上高は、6兆円から10.5兆円へ1.8倍の伸び、営業利益は、800億円から約8000億円へ約10倍の伸び、年間販売台数は、250万台から1.5倍の377万台にまで増加し、企業としての実績を短期間に大幅に改善できた。今回は、この日産自動車の変化の実体験をもとに、国際的人財育成について、企業の立場から、納得性のある助言を試みたい。</p>

申込み方法

* お問合せ・申込先:

NPO 法人 国際教育文化交流協会(SIENCE) <http://www.sience.or.jp>

「アジア人財資金構想」事業実施機関:事務局担当 田中 までお問合せ・申込みをしてください。

mail:jinzai@dj9.so-net.ne.jp TEL/FAX:04-2958-3269

* 記入欄:お申込時にご確認をお願いします。

御社名 ご住所 部署名役職 お名前 ☐に✓ TEL FAX E-mail mail配信の要 不要
参加の動機を記載ください。

* 個人情報、本事業の事務手続き、今後の情報提供以外の目的には使用いたしません。

《申込書》—企業のための留学生雇用促進セミナー(10月17日)

会社名		<input type="checkbox"/> 主催団体からの情報 <input type="checkbox"/> 後援団体からの情報
住 所		TEL
部署名 役 職		FAX
お名前		E-mail
		mail配信: 要 不要
参加の動機を 記載ください。		